

群馬県立農林大学校 農業経営学科花き・果樹コース

私は群馬県立農林大学校の花き・果樹コースに合格することが出来ました。農林大学校に進学しようと思ったきっかけは、両親の存在でした。私の両親は花き生産を営んでいます。幼い頃より花に囲まれた環境で育ち、両親のように花に携わる仕事に就くことが夢となりました。その夢を叶えるために、まず生産方法ではなく、花の活用方法や色彩について学ぶことのできる勢多農林高校のフラワーデザインコースに入学しました。花に付加価値をつける方法や寄せ植え技術等フラワーデザインを通して学ぶことができました。2年生の時にはフラワー装飾技能士という国家資格を取得することができました。

農林大学校ではこの3年間で学んだことを生かし、花の生産方法や管理方法の習慣、知識や見聞を広めることを目標とし、日々精進していきます。また、資格取得にも積極的に取り組んでいきます。

将来は「花を通して感動を与える。」という両親の志を受け継ぎ、多くの人に花の魅力を伝えていきたいと思います。

群馬県立農林大学校 農業経営学科野菜コース

私は群馬県立農林大学校に合格を頂きました。私が農林大学校に進学したと思ったのは、2年生の時に農林大学校で行われた課題研究発表会を見学した時です。その頃、私も課題研究に取り組んでいました。私が行っている研究よりもとても優れていて、私も将来はこのような研究をしたいと思い、群馬県立農林大学校を目指そうと決めました。

私が勢多農林高校に入学した理由の一つは、テレビのニュース番組を見ていた時に、現在農家を行っている人の年齢層が高いという話を聞いたからでした。その後も社会の授業などで日本の農業についての学習を通してそのことを更に知った私は、日本の農業を若い人の力で盛り上げていきたいと思うようになりました。そして、高校3年間で学んだことの上にさらに知識や経験を身に付けようと思い農林大学校へ進学しよう決めました。

農林大学校では、より専門的な知識を身に付け、群馬県の将来の農業を若い人の力で盛り上げていきたいと思います。